



第 22 回 JICF カップ女子オープンロードレース大会 2021 年度 全日本学生ロードレース・カップシリーズ 第 1 戦 第 22 回 JICF オープンロードレース大会

2021 年 5 月 16 日(日) 群馬県 群馬サイクルスポーツセンター (6kmサーキット)

主 催：日本学生自転車競技連盟

協 賛：井上ゴム工業株式会社

株式会社イノアックコーポレーション

株式会社日直商会

Communiqué. 3-1

2021年5月14日

チーフコミッサー 藤森 麻子

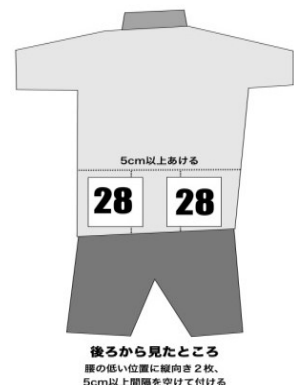
1. 選手受付について

ライセンスコントロールは事前にデータ上で行い、大会受付の現場では行いません。受付場所にてゼッケンとフレームプレートを受け取ってください。

2. ゼッケン・フレームプレートについて

ゼッケンの取付け位置は右図の通りです。乗車姿勢でシワがよらない様に腰の低い位置に見易く装着してください。

フレームプレートは走行方向左側から読めるように取り付けてください。なおゼッケン・フレームプレートは今大会では回収しません。



3. 試走について

大会用ゼッケンを付けた選手のみが試走に参加することができます。試走開始・終了は現場の指示に従ってください。

4. 映像ユニット等の取付けについて

映像ユニット等を自転車に付加して走行することは原則許可しますが、JICF 競技規則第 16 条 3. (2) d) ⑤ 規定を順守することを前提とします。また、映像の所有権について、本大会レース中に撮られたものは、原則、日本学生自転車競技連盟に帰属するものとします。

5. バイクチェック・サインシート

サインシートへ本人が記入することによる出走確認は行いません。

バイクチェックは、セルフ・チェックを基本とします。バイクチェック場において競技役員の面前にて重量計測、寸法点検を自ら行なってください。また、一般公道を走行可能な装備で参加してください。レース前のセルフ・チェックは希望者のみで、必須ではありません。

レース後、上位者およびランダムサンプリングによるバイクチェックを行う場合があります。事後検査によって競技規則違反が認められた場合、失格を含めたペナルティが課されることがあります。

ジュニアのギア比制限は2022年3月31日時点の年齢をもって適用します。

6. スタート時の整列について

自転車を置いての場所取りや、出走者本人以外の場所取りは認めません。長時間の密を避けるため、スタート時刻5分前を目処に集合してください。

スタート30秒前まではマスクを着用してください。会話は極力ご遠慮ください。



第 22 回 JICF カップ女子オープンロードレース大会
2021 年度 全日本学生ロードレース・カップシリーズ 第 1 戦
第 22 回 JICF オープンロードレース大会

2021 年 5 月 16 日(日) 群馬県 群馬サイクルスポーツセンター (6kmサーキット)

主 催：日本学生自転車競技連盟

協 賛：井上ゴム工業株式会社

株式会社イノアックコーポレーション

株式会社日直商会

Communiqué. 3-2

2021年5月14日

チーフコミッサー 藤森 麻子

7. パレード区間・正式スタートについて

スタート地点はフィニッシュ地点反対側、コース上のフィニッシュまで残り 1 km 地点付近です。ニュートラリゼーションでスタートし、登りにいったところ（フィニッシュ地点手前数百メートル）で正式スタートの予定です。ニュートラリゼーション中は審判車両からの指示に従ってください。

8. 共通機材車について

ニュートラルサービスを四輪車にて行います。共通機材車用のホイールを主催者で用意していますが、ディスクブレーキ用のホイールは用意しません。各チームで用意した車輪を共通機材車に載せることを希望する場合は、状況により他の競技者により使用されることがあり得ること、車輪が供出者本人に必ずしも渡ることは保証されないことを了承のうえ、チーム名を明記してスタート 30 分前までに、大会本部まで持参してください。

9. 飲食料の補給について

J I C F カップ女子：

3 周回完了直前（スタート後約 18 km）から残り 2 周回完了直前（フィニッシュ前約 6 km）まで
クラス 3：

3 周回完了直前（スタート後約 18 km）から残り 2 周回完了直前（フィニッシュ前約 6 km）まで
クラス 1 + 2：

4 周回完了直前（スタート後約 24 km）から残り 2 周回完了直前（フィニッシュ前約 6 km）まで
フィニッシュ地点手前の指定補給区間において、走行方向左側からのみ認めます。

補給区間に入ることができるスタッフ数はレース走行中のそのチームの選手数が 2 名までは 1 名、選手数が 5 名までは 2 名まで、選手数が 10 名までは 3 名まで、選手数が 11 名以上は 4 名までとします。DNF により走行選手数が減ったチームは、選手数に応じて退出してください。スタッフ同士は原則として 1.5m、少なくとも 1.0m の側方間隔を維持し、マスク着用・発声は慎んでください。

10. チームによる器材の交換（P I T での器材交換）について

補給区間手前に指定した P I T エリア内でのみ器材交換を認めます。P I T に待機するのは、基本的に各チーム 1 名のみとします。器材の交換は、安全のためコース左端に寄り停車して行ってください。安全管理上、指定した P I T 以外の場所におけるチームスタッフによる器材交換は認めません。

11. ゴミの投棄について

補給区間においてチームスタッフが拾う場合のみ、空ボトル・包装物などを投棄することができます。周辺にいるチームスタッフは、他チームの選手が投棄したものであっても回収に協力してください。

それ以外の場所でボトル、食料、包装物などを投棄した競技者またはチームには、罰金のペナルティを科すものとします。





第 22 回 JICF カップ女子オープンロードレース大会
2021 年度 全日本学生ロードレース・カップシリーズ 第 1 戦
第 22 回 JICF オープンロードレース大会

2021 年 5 月 16 日(日) 群馬県 群馬サイクルスポーツセンター (6kmサーキット)

主 催：日本学生自転車競技連盟

協 賛：井上ゴム工業株式会社

株式会社イノアックコーポレーション

株式会社日直商会

Communiqué. 3-3

2021年5月14日

チーフコミッサー 藤森 麻子

1 2. レースの失格・除外について

原則として、主集団から 1 分程度以上の遅れ、もしくはフィニッシュまでに周回遅れになると審判員が判断した選手は失格・除外となります。フィニッシュ地点で失格となった選手は、現場の競技役員からの指示に従ってコース外へ出てください。

最終フィニッシュ後は、コースに沿って 800m ほど進み、②選手・関係者駐車場の裏側へ入る道へ右折してコース外へ出てください。

コースの途中で失格となった選手は、安全な場所で一旦停止してゼッケンを自分で外し、自力で戻ることを原則とします。その際、絶対にコースを逆走しないでください。フレームプレートはレースが終了するまで外さないでください。

自ら途中棄権した選手は、必ずフィニッシュ地点の競技役員へ棄権したことを申告してください。

1 3. 表彰式について

表彰式は各レースの上位 3 名が出席して行います。JICF カップ女子については総合優勝者の表彰も併せて行います。賞状・賞品類はプレゼンターからの手渡しではなく、テーブルからのピックアップ方式とします。チャンピオンジャージの授与はありません。

1 4. ラジオツアー無線について

チーム駐車場が分散して会場内放送が行き届かない可能性があるため、チーム向けの情報提供を行うラジオツアー無線機を各チームに 1 台配布する予定です。電池が入った状態で配付しますが、なるべく予備電池（単三電池 3 本）をご用意ください。

また、学連 Web サイト、ツイッターも利用してください。本大会はライブ配信を行う予定です。

